

平成 21 年 4 月受託研究審査委員会の結果について

受託研究審査委員会第 2 委員会
委員長 是恒 之宏

先に申し込みのあった新規自主研究、継続自主研究について独立行政法人国立病院機構 大阪医療センター受託研究取扱規程第 4 条第 1 項、国立病院機構 大阪医療センター受託研究審査委員会細則第 5 条第 1 項および同第 5 条第 3 項に基づき、平成 21 年 4 月 28 日審議を行った。

新規自主研究「モジュラー型カスタムメイド人工股関節の有効性の検証」、「人工股関節再置換術用インプラントの有効性の検証」、「股関節手術に対する機械的静脈血栓塞栓症予防法の有効性検証」、「上部早期胃癌にたいする術式に関する前向きコホート観察研究」、「IFN 治療を受けている C 型慢性肝炎患者の精神神経症状に対するクエン酸タンドスピロンの治療効果の検討」、「C 型慢性肝炎に対するペグインターフェロン・リバビリン併用療法における免疫細胞機能の解析」については修正の上承認とした。「手術可能な HER2 陽性乳がんに対する Trastuzumab+Cyclophosphamide+Docetaxel を含む術前化学療法のランダム化第 II 相比較試験」については却下とした。

実施計画書記載内容等変更報告 5 課題については変更を承認した。

継続自主研究 10 課題については、特に問題なく継続実施を承認した。

国立病院機構本部の臨床研究中央倫理審査委員会にて実施承認を得て当院にて実施する臨床研究 2 課題については、研究計画内容変更に関する迅速審査結果が報告された。

その他、大阪医療センター諸規程の変更について報告があり、承認した。